

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターわかば園		
○保護者評価実施期間	令和8年3月6日		～ 令和8年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	令和8年3月6日		～ 令和8年3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月19日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者対応を丁寧に行っている 勉強会を実施している	・保護者からの相談事には、迅速・ていねいを心掛けています。対応についても、個人での判断ではなく、担任、児発管等多数の意見を取り入れて行っています ・広域からの登園や、個別対応が必要な保護者に対するの対応も丁寧に行っている	・保護者の困り感を把握し、ニーズに沿った内容で行ってきたい ・コミュニケーションを心掛け、自らの発信の難しい保護者に対しても、困り感の相談がしやすい環境をととのえていきたい
2	・一人ひとりの子どもの特性を理解し、それぞれの特性に応じた支援を実施している	・子どもの特性を職員全体で把握し、統一した支援ができるようにしている ・子どもの発達段階や特性に合わせて、使用するものや提示の仕方等を変えて支援している	・職員間での情報交換を常に行い、子ども一人ひとりに合った、より良い支援が実施できるよう、職員一人ひとりの質の向上に向けて、園内・園外での研修等に取り組んでいく
3	・自然豊かな立地にあり、近隣に広場や公園がある ・園庭も広く、室内にも広いホールがある	・天候に左右されずに、思いっきり体を動かして発散できるようにしている ・感覚遊具を常に設置し、子どもたちの間隔ニーズに応じた遊びや活動を展開できるようにしている	・令和8年4月より作業療法士が常勤するので、活動等への助言、アドバイスをもらいながら、職員のスキル向上につなげていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・建物や設備の老朽化	・施設整備が進んでいない	・施設整備をすすめていきたい ・可能な範囲で補修や買い替え等をすすめていきたい
2	・IT化が進んでいない(仕事内容が多い)	・2月から順次導入したばかりなので、まだ不慣れであり、全てのツールを使用できていない	・4月以降、配布物の掲載や、写真の販売等をアプリ内で行い、職員の業務負担の軽減にもつなげていきたい
3			